

角野栄子さんの本

『魔女の宅急便』

角野 栄子/作
林 明子/画
福音館書店

1985



ひとり立ちするためにはじめての街にやってきた13歳の魔女キキと相棒の黒猫ジジ。ほうきで空を飛んで荷物を届ける宅急便やさんを始め大事なことを発見します。

『魔女の宅急便 その2』

角野 栄子/作
広野多珂子/画
福音館書店

1993



宅急便屋さんは2年目をむかえ町の人にもすっかりおはじみになりました。そんなキキに大問題がもちあがり、キキは魔女をやめようかと悩みます。

『魔女の宅急便 その3』

角野 栄子/作
佐竹美保/画
福音館書店

2000



16歳になったキキのもとに、ある日突然とびこんできた12歳の女の子・ケケ。この子が現れたためにキキの毎日は一変します。キキの心は不安でいっぱい…。

『魔女の宅急便 その4』

角野 栄子/作
佐竹美保/画
福音館書店

2004



とんぼさんがかえってくる！ふたりでむかえる夏休み。キキの胸はたのしい計画でいっぱいになりました。そこに送られてきた1通の手紙。その意味は…。

『魔女の宅急便 その5』

角野 栄子/作
佐竹美保/画
福音館書店

2007



もう10代も終わろうとしているのに、キキはなにかものたりないのです。つつい、いらいら、いらいら、いらいら。だいたい魔法も逃げていきそう。

『魔女の宅急便 その6』

角野 栄子/作
佐竹美保/画
福音館書店

2009



お母さんになったキキのお話。シリーズ完結。

『新魔女図鑑』

角野 栄子/著
下田 智美/絵
ポプラ新社

2000



エイコおばさんが図書館で見つけた本。その本を開いてみると…。魔女のゾゾさんが魔女の誕生や歴史、役割、ほうき、家、仲間などをやさしく教えてくれる絵本。

『角野栄子のちいさなどうわたち1』

角野 栄子/作
佐々木 洋子/絵
ポプラ社

2007



角野栄子の自選童話集。小さなおばけたちがくり広げる、ゆかいな物語。「スパゲッティが食べたいよう」「おばけのコッチピピ」「おばけのソッチぞびぞびぞー」収録。

『角野栄子のちいさなどうわたち2』

角野 栄子/作
長崎 訓子/絵
ポプラ社

2007



角野栄子の自選童話集。2巻は、ふしぎがいっぱいのお話。「おかしなうそつきやさん」「らくがきはけさないで」「にやあにやあクリスマス」収録。

『角野栄子のちいさなどうわたち4』

角野 栄子/作
西川 おさむ/絵
ポプラ社

2007



角野栄子の自選童話集。4巻は、かいじゅうザブーの冒険のお話と、そのつづきのお話。「ネッシーのおむこさん」「かえってきたネッシーのおむこさん」収録。

『モコモコちゃん家出する』

角野 栄子/文
にしかわ おさむ/絵
クレヨンハウス

1993



ひつじのモコモコちゃんだって、たくさんいいことがあるのです…。こんなゆかいな事件がおこるのは、アイウエ動物園だけ！

『なぞなぞあそびうた』

角野 栄子/さく
スズキ コージ/え
のら書店

1989



やせっぽちのおおきなスカートにわじゅうくるくるうごきまわる「かみくずさんどいてちょうだい」「おちばさんどいてちょうだい」こたえはなんだ？

魔女の本

梨木 香歩(なしき かほ)さんが書いたこの本もおすすめです。

『西の魔女が死んだ』

梨木 香歩/著

小学館

1996



中学校に入ったばかりのまいは、学校へ行けなくなった。そして田舎のおばあちゃんのところへ行くことになった。「西の魔女」とはだれだろうか？